

ゴミダス

保存版

gomidas

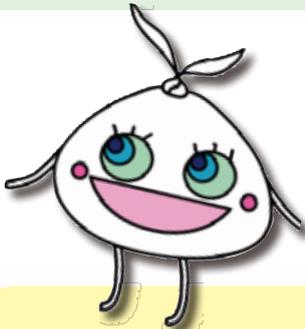
GOMI Data And Step ごみ情報・対策

目次

- 小田原市の燃せるごみの状況.....2
- ごみ飛散防止ネットの使い方について.....3
- 食品ロス削減について一緒に考えましょう.....4
- 生ごみ処理にお困りの方へ.....5
- 布類の出し方と資源化.....6
- 小型充電式電池による火災が増えています.....7
- 環境政策課の啓発活動.....8
- スマートフォンやパソコンでごみの出し方などを確認.....8
- ごみと資源の収集日カレンダーの配布場所が増えます.....8

トピックス

- ごみ出しのルールを確認しましょう.....2
- マイクロプラスチックって何だろう.....3



ごみんちゅ

(小田原市のごみ減量イメージキャラクター)

ペットボトルの出し方を確認してみよう！

中身を使いきって
軽く水ですすぐ



キャップとラベルをはがす



ペットボトル本体は軽く
つぶす

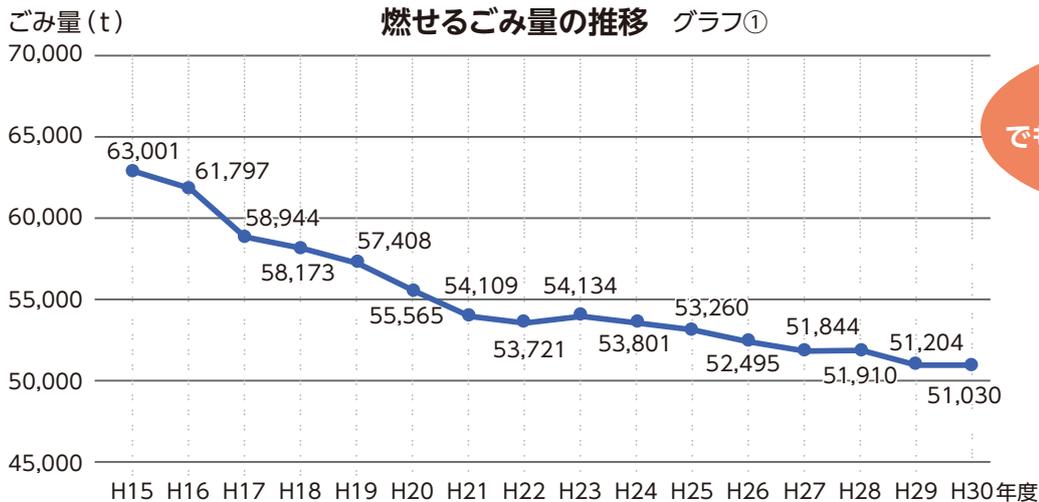


「トレー類・表示のあるもの」の収集日に



「ペットボトル」の収集日に

小田原市の燃せるごみの状況



燃せるごみは減ってるんだね！
でも、まだ分別できるものもたくさんあるんだね！



燃せるごみの総量は、皆様のご協力により、平成15年度から15年間で約12,000トン減量されました。(グラフ①)しかし、燃せるごみの中には、紙類やトレー類・☑表示のあるものなど、まだまだリサイクルできるものが多く含まれています。

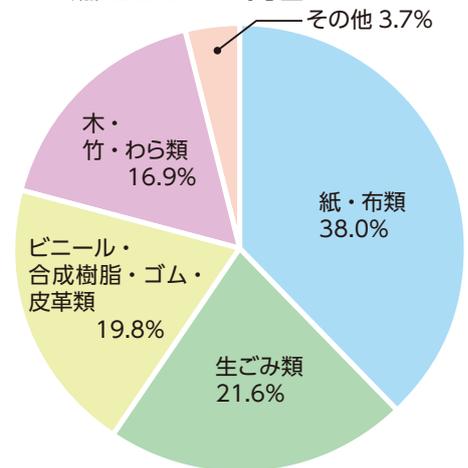
また、環境事業センターで焼却された灰は、埋立処分場の残余容量(今後埋め立てができる量)も多くないことから、主に県外で処分している状況であり、燃せるごみの更なる減量が必要です。

燃せるごみの内容を詳しく調査すると、生ごみと紙・布類で半分以上を占めていることがわかります。(グラフ②)

段ボールコンポストや水切りによる生ごみの減量と紙・布類の分別で、燃せるごみの量は、更に減らすことができます。

これからも燃せるごみの減量、資源化のため、ごみの分別にご協力をお願いします。

燃せるごみの内容 グラフ②



平成30年度調査
※湿重量(水分が含まれた状態)

トピックス ごみ出しのルールを確認しましょう!

○種類ごとにしっかり分別して、指定の収集日に出す

ごみは9分類あり、分別していただいた資源はリサイクルやリユースをしています。

ごみカレンダーやごみと資源の分け方出し方ガイドなどで、分別方法を確認し、決められた収集日に出しましょう。

○ごみは朝8時30分までに出す

前日や収集後に出さないでください。

○「燃せるごみ」は指定ごみ袋に入れて出す

市外から市内へのごみの持ち込みを防止するとともに、分別状況の確認や安全な収集作業のために中身が判別できる半透明の袋にしています。

○1世帯が一度に出せるのは3袋まで

収集車で一日に収集できるごみの量には限りがあります。一度に多量のごみを出さないでください。

● 分別の区分

- ①燃せるごみ
- ②紙・布類
- ③ペットボトル
- ④トレー類・☑表示のあるもの
- ⑤かん類
- ⑥びん類
- ⑦燃せないごみ
- ⑧スプレー缶など
- ⑨大型ごみ

ごみ飛散防止ネットの使い方について

市では、風やカラス等によるごみの飛散を防ぐために、ネットの貸し出しを行っています。ネットの使用に当たっては、次の点に注意し管理するようお願いします。



- ▶ 歩行者や車両等の通行の支障とならないようにすること
- ▶ ごみがネットからはみ出さないよう包み込むようにすること
- ▶ ネットを使用していないときは歩道や道路上に広がらないようにすること



ネットにごみが収まっている例



ネットが広がらないようにまとめている例

ネットの貸出方法について

希望される方は、各地区の自治会長を通じ、環境事業センター(Tel.0465-34-7325)にお申し込みください。
※ネットのサイズは4種類(2m×2m、2m×3m、2m×4m、3m×3m)あります。

トピックス

今、話題!!

マイクロプラスチックって何だろう？

マイクロプラスチックという言葉を知ったことはありますか？
海に流れたプラスチックごみは、微生物の力では分解されず、太陽光の紫外線や熱によって劣化し、もろくなり、波の影響でバラバラの破片になります。こうして細くなったものがマイクロプラスチックと呼ばれます。表面に有害物質が吸着しやすく、さまざまな海洋生物が誤食する被害が発生していることから、生態系への影響が心配されています。



どんなごみでも
ポイ捨てはダメだよ



《ポイ捨てによる被害》

マイクロプラスチックは海に直接捨てられたものだけではなく、ポイ捨てされたごみが風や雨の力によって川に運ばれ、そして海に流れこんだものもあります。

プラスチックはレジ袋やペットボトルだけでなく、ポイ捨てに多いたばこのフィルターなどにも使用されています。

食品ロス削減について一緒に考えましょう!

～まずは、おいしく、残さず、食べきろう!～

1 食品ロスとは?

食品ロスとは、まだ食べられるのに廃棄される食品のことです。

日本国内でも食品廃棄物が年間2,759万トンも出ており、そのうち食品ロスが643万トンとされています。さらに、その643万トンのうち291万トンは皆様のご家庭から出された食品ロスであると報告されています。※平成28年度推計値

2 食品ロスの原因は?

日本の食品ロスの原因は、生産者や販売店などの食品関連事業者側と消費者側で大きく分かります。食品関連事業者側では、規格外の食品の廃棄、販売店では販売期限が迫っていることによる廃棄、外食産業では食べ残しによる食品ロスが出ています。

一方、消費者側では、「**直接廃棄**」「**食べ残し**」「**過剰除去**」の三つに分かれます。「直接廃棄」は買い過ぎにより使い切れずに廃棄されたもの、「食べ残し」は、作りすぎなどにより廃棄されたもの、「過剰除去」は、調理の際に食べられる部分までカットし、廃棄されたものです。

3 小田原市の食品ロスの現状は?

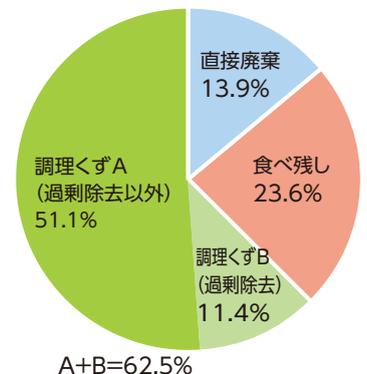
本市では、平成30年度に食品ロス実態調査を実施しました。

燃せるごみの約4割が食品廃棄物。その中の62.5%が調理くずでした。

この調理くずの中の過剰除去が11.4%、それに、食べ残し23.6%、手つかずで廃棄された直接廃棄13.9%を合計した48.9%が食品廃棄物の中の「食品ロス」なのです。



食品廃棄物の内訳



4 食品ロスを削減するために、できることから始めてみましょう!

《家庭でできることは?》

- ・ 買い物の前に在庫や賞味期限をチェックし、必要以上に買わないようにしましょう。
- ・ 調理の際は食べられる部分はとことん使い切りましょう。また、食べられる分だけ調理しましょう。
- ・ 買った食材や残った食べ物は、適切な方法で保管し、長持ちさせましょう。
- ・ 使い忘れ防止のため、保存方法を工夫しましょう。

《外食のときは?》

- ・ 食べきれぬ分だけ注文しましょう。
- ・ 宴会のときは、料理をおいしく食べきる「食べきりタイム」の呼びかけをしましょう。
- ・ 食べきれなかった料理は仲間と分け合いましょう。
- ・ それでも残ってしまったらお店の人に確認して自己責任の範囲で持ち帰りましょう。



生ごみ処理にお困りの方へ

段ボールコンポストがお助けします！

Q1

段ボールコンポストって何？

A さまざまな生ごみ処理の方法のうち、身近にある段ボールを使ったものが、段ボールコンポストです。

微生物の力で生ごみを分解し、電気代もかからないエコな取り組みです。

堆肥になりますので、家庭菜園やお花を育てるのに使ってください。



Q2

どんないいことがあるの？

A

【ごみ出しが楽】

⇒生ごみが減るので、ごみ袋を運ぶのが楽々に。

【手軽さ】

⇒生ごみを入れてかき混ぜるだけ。

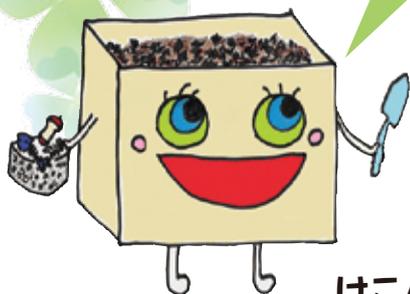
微生物が頑張ってくれます。

【新規登録の方は無料】

⇒市内にお住まいの方で、まだ申し込まれていない方はチャンス！ 一式無料で配布しております。

※登録後1年以内の方には、継続時に基材を二つ無料でお渡しします。また、無料期間の終了後は基材一つ300円で販売します。

これなら楽しく
生ごみ処理が
できるなあ!!



はこんちゅ

(小田原市の段ボールコンポストイメージキャラクター)

Q3

是非、申し込みたい!!

A 市役所の環境政策課で開庁時間内ならいつでも登録可能。

他にもお渡しできる場所があるので、まずはご連絡ください。

セット内容

- ・段ボール（底板付き）
 - ・虫よけカバー（不織布）
 - ・ゴムひも
 - ・温度計
 - ・シャベル
 - ・チャレンジ袋
 - ・基材
- (夏以外は米ヌカが付きま)



段ボールコンポストに関するお問い合わせは、
環境政策課 ごみ減量推進係 (Tel 0465-33-1471) までご連絡ください

布類の出し方と資源化

家庭から収集した「布類」のうち、傷みが少なく、品質の良い衣類などは国内外のリサイクルショップで中古衣料としてそのまま再利用されます。使用者個人が特定できる衣類については、部分的に裁断するか、燃せるごみとして集積所へ出してください。

また、そのまま着ることが不可能なものやタオル等は、工業用ウエス（ぞうきん）や反毛原料（自動車内装材や建設断熱材）、再生綿（軍手など）に再加工されます。

出し方は、ボタンや付属品は着けたままで、透明または半透明のビニール袋に入れて出してください。

※雨の日は出さないようお願いします。



布類として収集できるもの

- ・シャツ類 ・着物 ・ダウンジャケット
- ・毛布 ・シーツ ・ネクタイ ・ハンカチ
- ・タオル ・手袋 など



布類として収集できないもの

- ・座布団 ・羽毛 ・布団 ・枕
- ・ぬいぐるみ ・カーペット ・おむつ
- ・油やペンキなどで汚れているもの
- ・濡れたもの など



紙・布類の戸別収集サービス

自治会総連合と古紙リサイクル事業組合の協力により、紙・布類の戸別収集サービスを行っています。

要件は次のとおりです。

- ①65歳以上の方のみでお住まいの世帯
- ②障がいのある方のみでお住まいの世帯
- ③障がいのある方と65歳以上の方のみでお住まいの世帯

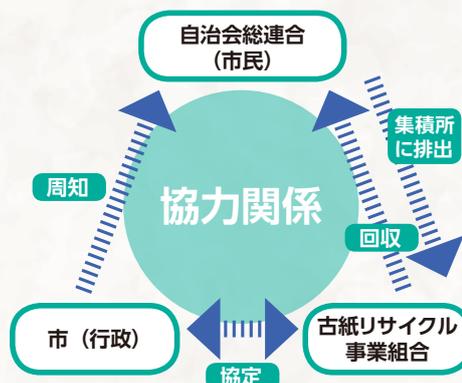
利用を希望する場合は、自治会を通じて登録してください。自治会長または組長へご連絡ください。

※集合住宅は、防犯の都合上、入口から中に入れないため、個別のご相談となります。

◆小田原市独自の仕組み！

本市の紙・布類収集は、自治会（市民）、小田原市古紙リサイクル事業組合、市の三者の協力により成り立っている小田原市独自の仕組みです。

平成6年度から全市一斉の紙・布類の分別収集が始まりました。それまで紙・布類は自治会が集団回収を行っていましたが、紙・布類のリサイクルを推進するため、また、古紙の相場に左右されない安定的な収集・資源化が行われるよう、三者の協力関係により、現在の仕組みができました。

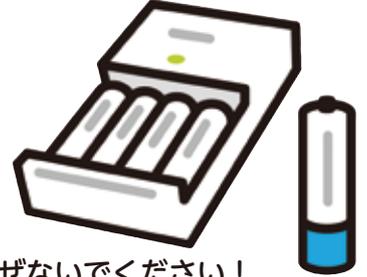


紙・布類の収集に関するお問い合わせ先 古紙リサイクル事業組合（株二見内）Tel.0465-23-3125

小型充電式電池による 火災が増えています

小型充電式電池に用いられているリチウムイオン電池は衝撃を与えると発火することがあることをご存じでしょうか。

ごみ収集車や処理施設の中でリチウムイオン電池が発火し、火災を招いた事例が全国で多発しています。火災が発生すると処理施設の稼働がストップしてしまうだけでなく、人的被害もある大きな問題です。絶対に他のごみに混ぜないでください！



判別の仕方は？

私たちの身の回りでは、あらゆるところで小型充電式電池が使われています。その種類も乾電池に似たものや、プラスチックに入れた電池パックなどいろいろです。まずはリサイクルマークを確認してください。



ニカド電池



ニッケル水素電池



リチウムイオン電池

ニカド電池・ニッケル水素電池・リチウムイオン電池が小型充電式電池です。

排出場所は？

小型充電式電池は、市では引き取れません。一般社団法人JBRCに登録している協力店に持ち込みをお願いします。

小田原市内の協力店は次のとおりです。

名称	住所	電話番号
(株)イトーヨーカドー小田原店	中里296-1	49-6611
(有)ユニオン商会	南町2-2-58	23-1451
生活協同組合ユーコープ国府津店	国府津1884-3	48-8237
(株)松本テレビ商会国府津店	国府津3-10-5	47-3363
(株)LIXIL ビバスーパービバホーム国府津店	小八幡773-1	49-9811
(株)ケーズホールディングス ケーズデンキ小田原店	東町5-13-22	32-3332
(株)ケーヨー ケーヨーデーツー小田原店	飯泉501-1	49-6771
(株)和田電機富水店	飯田岡128-7	37-2321
関野電機	鴨宮353	47-4431
(株)ヤマダ電機家電住まいの館YAMADA鴨宮店	鴨宮631-1	48-6122



※令和2年1月現在となります。変更等は一般社団法人JBRCにご確認ください。

電動アシスト自転車の小型充電式電池は？

市での引き取りはできませんので、販売店に相談していただくか、次の一般社団法人 JBRC に登録している協力店へ持ち込みをお願いします。

名称	住所	電話番号
(株)あさひサイクルベースあさひ小田原店	前川230-01	46-1106
(有)オートショップヒライ	本町2-3-21	23-1179
サイクルショップコシミズ	板橋155	22-6306

※令和2年1月現在となります。変更等は一般社団法人JBRCにご確認ください。

環境政策課の啓発活動

大人から子どもまで、みんなが出しているごみ。環境政策課では、公民館や学校などに出向き、分別の徹底やごみの減量、資源化の推進などについて、啓発活動を行っています。

自治会や団体などでは、大人を対象に、小田原市のごみの現状と減量への取り組みについて説明しています。市内の民間企業では、外国人の技能実習生に通訳を通して分別のルールやごみの出し方を説明することもあります。自国とは異なるルールに戸惑いながらも、真剣にメモを取り、時間が足りなくなるほど多くの質問が寄せられます。

また、子どもたちへの啓発活動も重要と考えています。小学校の協力をいただき、ごみについて学習する4年生を対象に、環境政策課の職員が“ごみに関する授業”を行っています。授業の内容は、大人向けのテーマをわかりやすく話しています。

大人にも子どもにも、一番伝えたいのは“ルールを守る”こと。これからもさまざまな場所や場面で、分別やごみ出しのルールを説明することで、生活の一部として浸透していただきたいです。



スマートフォンやパソコンでごみの出し方などを確認

スマートフォンやパソコンで利用できる、ごみ出しに便利なサービスを無料で提供しています。
※通信料はかかります。

○ごみ分別辞典 **ごみサク**

ごみの分別と出し方を、50音順やキーワードで簡単に検索できます。



<http://www.gomisaku.jp/0021/>



○ **53cal**(ゴミカレ)

地区を選択して収集日を確認できます。また、メールアドレスと地区名を登録すると、収集日の前日または当日に、お知らせメールが届きます。



<http://www.53cal.jp>

ごみと資源の収集日カレンダーの配布場所が増えました。

《従来の配布場所 (9か所)》

- ・市役所 4階環境政策課*
- ・タウンセンターマロニエ*
- ・タウンセンターいずみ*
- ・タウンセンターこゆるぎ
- ・市民会館*
- ・アークロード市民窓口*
- ・梅の里センター
- ・尊徳記念館
- ・国府津学習館

《新しく 配布が始まった場所》

- ・JAかながわ西湘曽我支店
- ・JAかながわ西湘片浦支店
- ・JAかながわ西湘大窪支店
- ・JAかながわ西湘早川支店

※ *のマークが付いている施設は、全地区のカレンダーを配布しています。
※自治会に加入されている世帯には、3月上旬に自治会経由で配布します。

カレンダーが
もらいやすくなったね!
よく確認して、
分別して出そう!!

